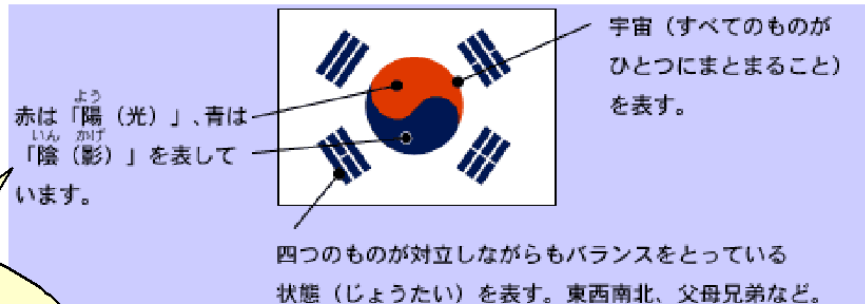


韓国



韓国に古くからつたわる儒教や道教などの思想をもとにしてつくられた。

面積 . . . 99,274 平方km

首都 . . . ソウル

人口 . . . 約4,727万人

言語 . . . 国語は韓国語。基本的の語順は日本語と同じ。文字は表音文字のハングルと漢字をあわせて使っている。

通貨 . . . ウォン

主な産業

かつては自給自足的な農業が中心だったが、ここ30年間で輸出用工業製品を大量につくりだす産業構造にかわった。

それにともない流通、金融などの第三次産業で働く人もふえている。

工業の中心は重化学工業や製鉄、造船、自動車
最近では、電子機器、コンピューターなど、ハイテク産業にも力を入れている

韓国の服



チュンチマク
ヤンバンの中でも位
が低い人達が着た礼
服。



カチトゥル
お正月の晴着として
子供達が着ていた。



ナウ`イ
白木綿にすみ汁を
しみ込ませた模様
のそうりよの着物



ノグイホンサ
若い女性が着た
チマチョゴリ。



ファルオツ
王妃の礼服。大きな
行事や婚礼服として
も使われた。



シムイ
儒教者の位の高
い人が着用して
いた礼服。



タンウイ
重臣たちの礼服
季節によって生地
をかえて作られ
た。



チャウオンサン
王様の側室が着た
礼服。

韓国の食べ物



本御膳には15種類と脇御膳3種類のおかずを供え、王妃が材料・栄養価など一つ一つ配慮して供したはいりよである。



お正月の挨拶（セベ）に来たお客様に供す御膳。お雑煮（トックク）と一緒にチョン（小麦粉塗し焼き）チョコ（串物）、果物、インチョルミ（黄粉餅）などで元旦の最初に食べるお雑煮の習慣は日本と同じ、餅を食べると一つ年を食うという意味である。



誕生日や還暦など家庭の慶事の時、お膳を囲んで一緒に食べる御膳。、主食は麺類、お雑煮、餃子汁（マンドウクック）を中心に季節にあった野菜、刺身、鍋物、蒸し物や九節板（クジヨルパン）などがある。



韓国の伝統御膳の一つのチルチョブパンサン（7組御膳）。一つの膳に主食であるご飯に良くあった副食（おかず）を七品組み合わせさせた食事で3組・5組・7組・9組が基本である。

韓国の住生活



住宅の形体は地形的、気候的、地域の経済力の状況により建物の規模や配置の方式が違い、特に気候の影響で地域によって特色があります。

韓国の伝統家屋の屋根は瓦（キワ）とわら葺（チップ）が最も多い、経済的に豊かな家は屋根瓦、庶民が住む農家はほとんどがわら葺屋根であった。わら葺屋根（チョガクチブ）は冬は熱を逃がさず、夏は太陽熱を遮断し雨に強く、安価で経済的、機能的にも優れていて最もよく使われた。また韓国はオンドル（床下暖房）という機能的な暖房方式があり伝統家屋の特色のひとつである。

韓国の文化遺産

キョサンブクド（慶尚北道）キョンジュ（慶州）市ジンヒョンドン、トハムサン（吐含山）の東側に位置し大韓仏教曹溪宗 11教区の本寺である仏国寺に付属する庵で751年（新羅景德王15年）金大城によって創建された。当時は石仏寺と呼ばれた。白色の花崗岩で作られた石窟庵は内部に釈迦如来像を周辺には菩薩像、門弟像、仁王像、天王像など総39体の仏像が刻まれている。円形の主室に長方形の通路が連結されていて、このような巧妙な造りは世界に類が無く、新羅時代全盛期の最高の傑作と評価を受け、国宝第26号に指定された。また1995年12月仏国寺と同じくユネスコ世界文化遺産に登録された。

